

(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

てどりがわ たつのくち きゅうりゅうかせんたいさく
手取川 辰口地区急流河川対策の整備完成
 いしかわのみ
石川県能美市

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

手取川は、流域の9割を山地が占め、水源から河口までの平均勾配が約27分の1という我が国为数の急流河川です。洪水時の川の流れは非常に大きなエネルギーにより、これまでも幾度となく堤防が破堤し、大きな被害をもたらしてきました。

整備効果

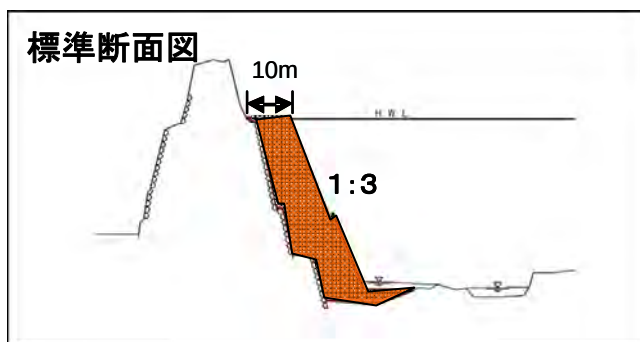
急流河川の洪水エネルギーに対して、十分な安全性を確保するため、既設堤防を拡幅するとともに光ファイバーケーブルによる侵食モニタリングセンターの整備を実施します。

事業着手

平成20年度

平成20年度2次補正予算の内容

洪水の激流による堤防決壊を防止するため、手取川左岸辰口地区において、前腹付盛土及び光ファイバーによる侵食モニタリングセンサーを整備し、完成させます。



主要事業箇所（**直轄**・補助）事業

かけはしがわ こまつ **梯川 小松地区改修の整備推進** いしかわ こまつ 石川県小松市

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川で、氾濫域に人口、資産等が集中している一方で、洪水の流下能力が著しく不足しているため、氾濫による被害は甚大なものが予想されます。このため治水安全度の向上を目的に、特に流下能力が不足している前川合流点～鍋谷川合流点間（1.0k～7.6k 間）を重点改修区間と位置付け、下流部より順次、引堤による堤防整備により流下能力の向上を図っています。

また同改修区間においては小松天満宮（国指定重要文化財）が存在し、地域のシンボルとなっていることから、現位置での保存を図る分水路方式による河川整備を行います。

整備効果

重点区間の改修により、洪水を安全に流下させることが可能となり、小松市中心市街地の治水安全度が向上されます。

事業着手

平成 46 年度

平成 20 年度 2 次補正予算の内容 [ゼロ国債]

小松市小松地区において堤防整備（引堤）を推進します。



改修の進む梯川（平成 20 年 4 月撮影）

主要事業箇所（**直轄**・補助）事業

いしかわ 石川海岸 小松工区における侵食対策の整備推進 こまつ 石川県小松市

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

小松海岸、片山津海岸は石川県の小松市、加賀市にわたる海岸で、侵食が著しく、毎年のように護岸等の被災を受けています。

そのため、小松海岸、片山津海岸を平成 16 年 6 月に直轄石川海岸の区間として延伸、平成 16 年度より直轄工事に着手し、抜本的な侵食対策を行っています。

整備効果

人工リーフの整備により、高波浪時において当該地区背後の健康広場や北陸自動車道等を越波、侵食被害から守ることができます。

事業着手

昭和 36 年度（小松工区、片山津工区は平成 16 年度～）

平成 20 年度 2 次補正予算の内容〔ゼロ国債〕

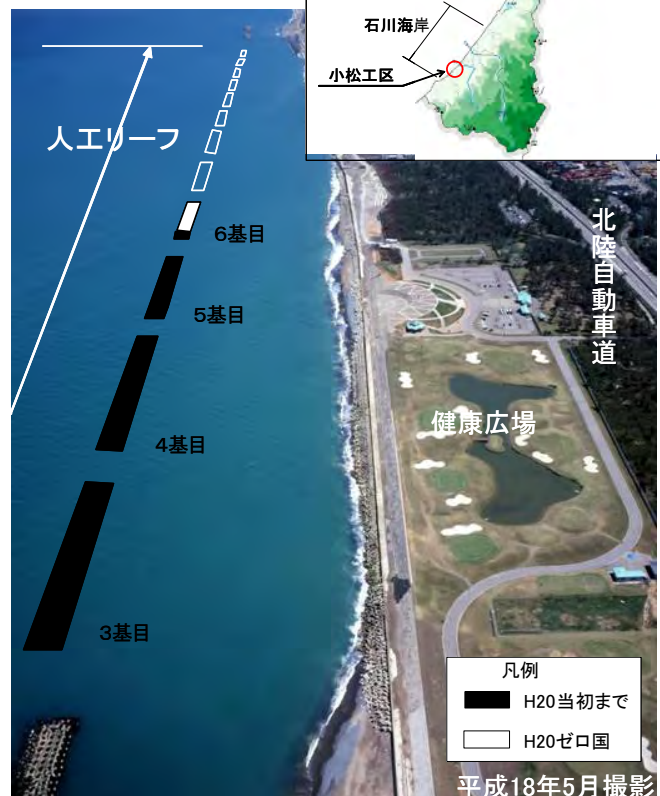
毎年波浪により堤防護岸の決壊や、堤防天端陥没等の被害が相次いでいる小松工区において、6 基目の人工リーフの暫定断面を完成させます。



小松工区浜佐美地先での護岸被災状況
(平成 19 年 1 月)



小松工区浜佐美地先での護岸被災状況
(平成 18 年 12 月)



位置図



主要事業箇所（直轄・補助）事業

こうちだにさぼう 河内谷砂防えん堤等の補強対策の整備推進 いしかわ はくさん 石川県白山市

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

手取川水系牛首川流域は砂防事業着手以来約80年が経過し既設砂防えん堤等に損傷が見受けられるようになってきています。そうした砂防設備の機能を保全するため既設砂防えん堤の補強対策を推進します。

整備効果

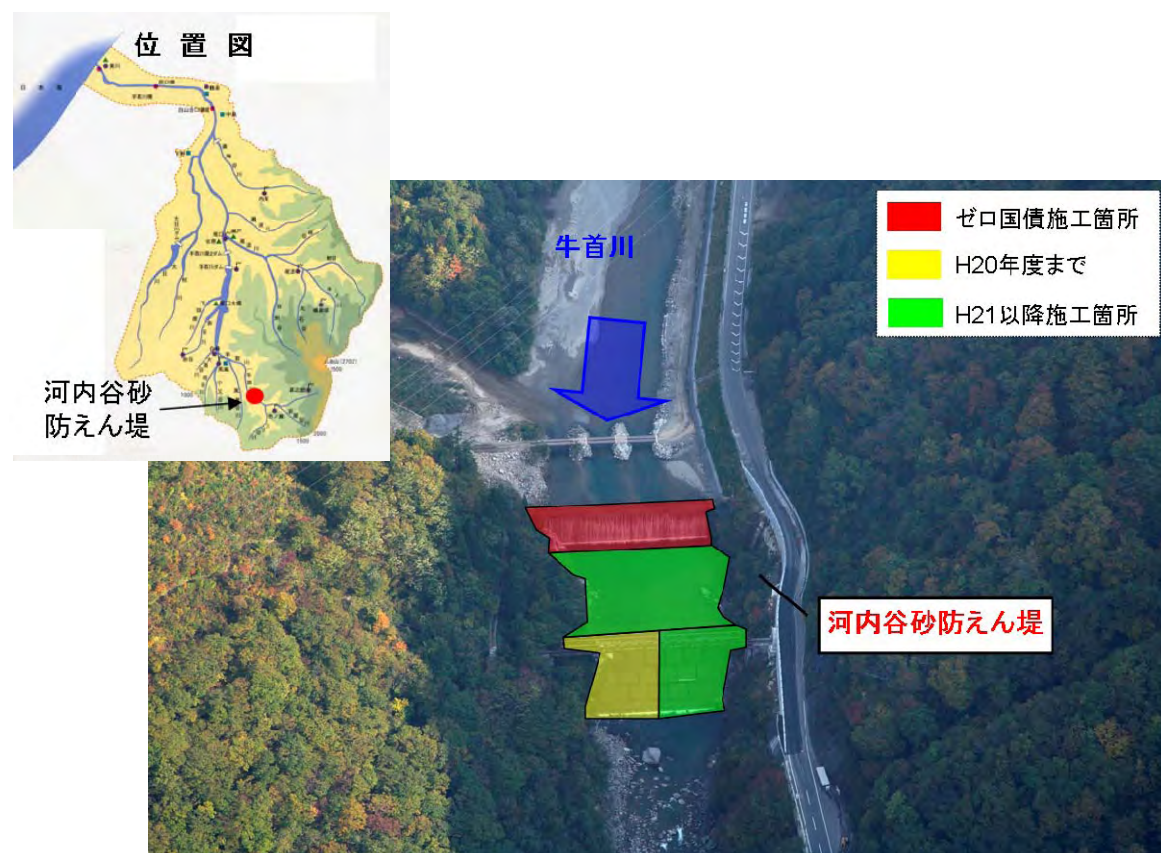
損傷箇所の補修及び施設の補強を行うことにより、さらなる被災の拡大を防止し、下流域への土砂災害発生の防止を図ります。

事業着手

平成 20 年度

平成 20 年度 2 次補正予算の内容 [ゼロ国債]

砂防えん堤の補強を推進します。



主要事業箇所（直轄・補助）事業

しばやまがた 柴山潟広域基幹河川改修事業の促進 いしかわかが 石川県加賀市

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

しばやまがた
柴山潟では、平成10年の豪雨災害を契機に低地盤区間の応急嵩上げを実施したところですが、さらに平成16年10月、平成18年7月の豪雨により浸水戸数が100戸を超える被害が発生しました。このことから、早急に浸水被害を解消するため、平成19年度より、背後地盤高が低く堤防高が足りない箇所について、湖岸堤の整備を実施しています。

整備効果

湖岸堤の整備により、概ね10年に1度発生する規模の降雨による洪水を安全に流下させ、浸水被害の解消を図ります。

事業着手

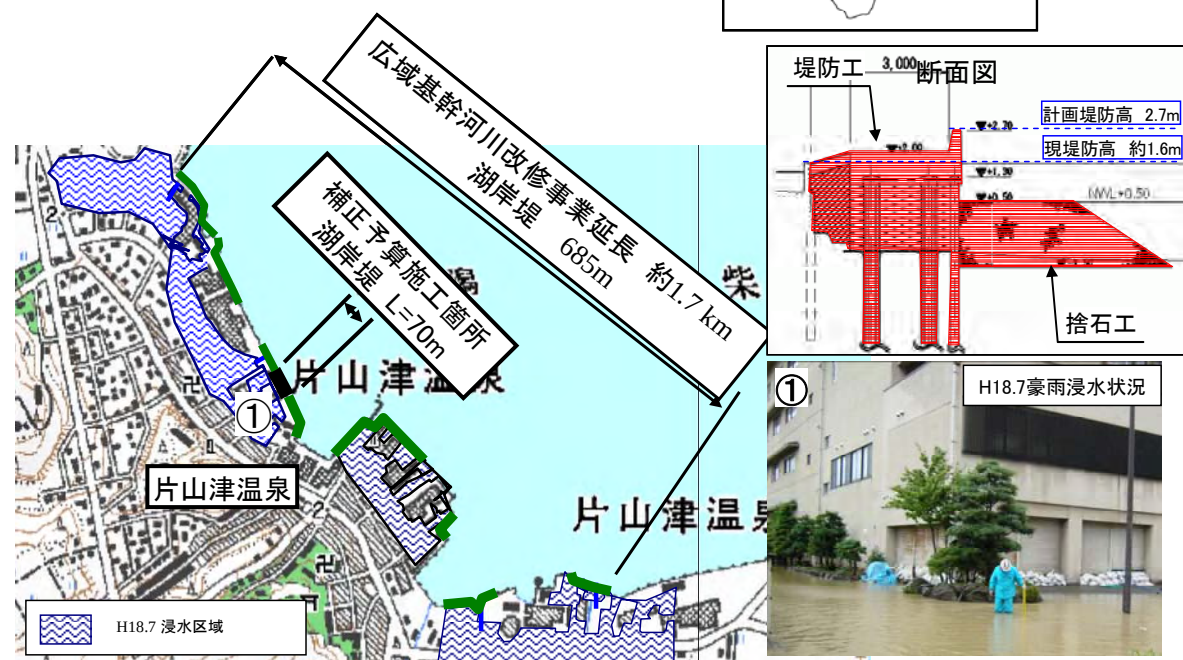
平成19年度～

位置図



平成20年度2次補正予算の内容

平成20年度補正予算を活用することで、湖岸堤を緊急的に実施し、事業効果の早期発現にむけた整備の促進を図ります。



主要事業箇所（直轄・補助）事業

みそぎがわ 御祓川広域基幹河川改修事業の促進 いしかわ ななお 石川県七尾市

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

御祓川では、昭和 33 年 7 月の洪水により七尾市の市街地に甚大な被害が発生しました。これにより、昭和 38 年度から事業を着手し浸水被害の解消を図っています。

また、御祓川の左支川の鷹合川では、平成 20 年 8 月 16 日と 19 日の豪雨により、浸水面積 18ha、床下浸水 8 戸の浸水被害が 3 度発生した。このことから、再度災害防止を図るため、掘削および護岸を整備し、浸水被害の軽減を図はかります。

整備効果

河道整備により、概ね 50 年に 1 度発生する規模の降雨による洪水を安全に流下させ、七尾市沿線地域の浸水被害の解消を図ります。

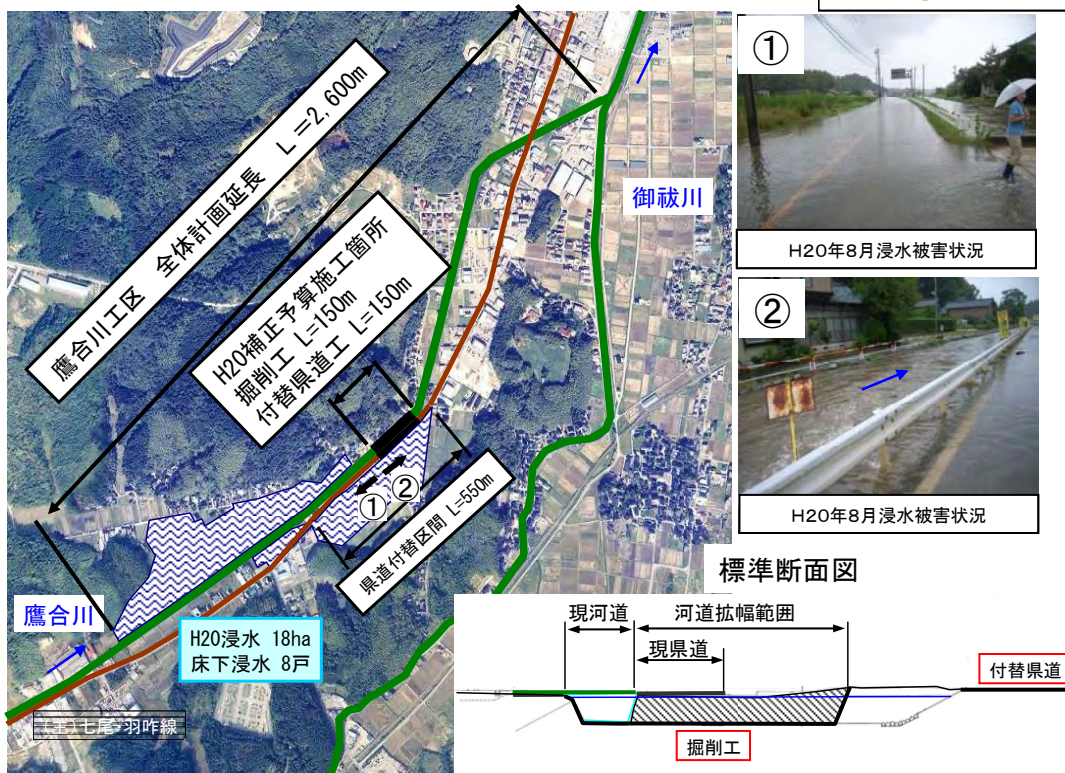
事業着手

昭和 38 年度～

平成 20 年度 2 次補正予算の内容

平成 20 年度補正予算を活用することで、河道掘削等を緊急的に実施し、事業効果の早期発現に向けた整備の促進を図ります。

位置図



主要事業箇所（直轄・補助）事業

いた が たにがわ

板ヶ谷川補助砂防事業の促進

かなざわ

石川県金沢市

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

金沢市東部に位置する板ヶ谷町周辺部では、平成20年7月28日の豪雨により、至る所で土石流が発生し、不安定土砂や流木が河道内に残存している状態です。

下流部には被災家屋さらには緊急輸送道路でもある主要地方道金沢湯涌福光線が通っており、次期出水で再度被災しないよう砂防事業による早急な対策が必要となっています。

整備効果

次期出水による土砂災害対策の推進を図り、下流市街地の安全な生活基盤を確保します。

事業着手

平成20年

平成20年度2次補正予算の内容

金沢市板ヶ谷町地先において、砂防えん堤の新設および破損した既設砂防えん堤の復旧・補強を実施します。



板ヶ谷地区



凡例
1次補正
2次補正

砂防えん堤の復旧・補強

主要事業箇所（直轄・補助）事業

国道 8 号 ^{こまつ}小松バイパス事業の推進 ^{いしかわ} ^{こまつ}石川県小松市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

^{こまつ}小松バイパスは交通需要をはじめとする諸問題に対応し、^{かなざわ}金沢バイパス、^{かなざわ}金沢西バイパス並びに、^{かが}加賀産業開発道路(主要地方道^{かなざわこまつ}金沢小松線)と接続することにより、主要幹線道路としての機能を十分発揮するとともに、^{こまつ}小松^{かが}加賀地方圏の更なる発展に大きく寄与する事を目的とした延長約 15.6km の事業です。

整備効果

^{こまつ}小松バイパスの交通容量を拡大することにより、^{こまつ}小松市街の交通混雑の緩和及び交通事故の減少等が期待されます。また、^{かなざわ}金沢・^{かが}加賀方面のアクセス向上が図れ、地域間交流及び地域経済の活性化に寄与します。

事業着手

昭和 49 年度

平成 20 年度 2 次補正予算の内容

^{やわた}八幡 I C から ^{ひがしやま}東山 I C 間の詳細設計及び橋梁上部工事を推進し、災害時の緊急輸送路となる本事業の早期整備を目指します。



主要事業箇所（直轄・補助）事業

国道 8 号 おおいわばし 大岩橋耐震補強事業の推進 いしかわ かほく つばたまち 石川県河北郡津幡町

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

国道 8 号は、北陸の主要都市を連絡する主要幹線道路であり、第一次緊急輸送道路として位置づけられています。

石川県河北郡津幡町に位置する大岩橋は、日交通量約 1 万 4 千台を支える橋梁であり、被災した場合は、緊急輸送道路としての機能が損なわれ、復旧・救急・消防活動及び経済活動に重大な支障をきたす恐れがあることから、橋脚補強及び落橋防止装置の設置による震災対策を実施します。

整備効果

震災時の緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。

事業着手

平成 21 年度

平成 20 年度 2 次補正予算の内容〔ゼロ国債〕

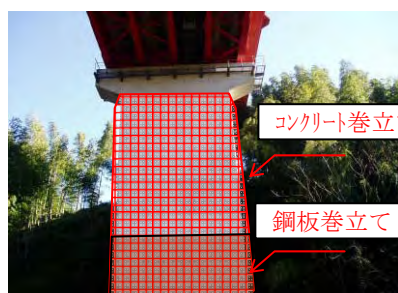
ゼロ国債の充当により大岩橋の橋脚補強（コンクリート、鋼板巻き立て）及び落橋防止装置を設置し、耐震性の向上を図ります。



事業箇所



大岩橋 全景



コンクリート巻き立て

鋼板巻き立て

橋脚巻き立て箇所



落橋防止装置

落橋防止装置設置箇所

主要事業箇所（直轄・補助）事業

国道159号 かなざわとうぶ 金沢東部環状道路事業の推進 いしかわ かなざわ 石川県金沢市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

かなざわとうぶ 金沢東部環状道路は地域高規格道路金沢外環状道路の一部を形成し、金沢都市圏内における交通混雑の緩和及び北陸自動車道や能登有料道路とあわせて、広域的な道路ネットワークの形成を目的とした延長約9.4kmの事業です。現在は、増加している交通を円滑に処理するため、鈴見交差点の立体化を推進しています。

整備効果

すずみ 鈴見交差点立体化により、すずみ 鈴見交差点全体の渋滞が緩和され、交差点内での接触事故や信号待ち車両への追突などの事故の大幅な減少が期待されます。

事業着手

昭和62年度

平成20年度2次補正予算の内容〔ゼロ国債〕

すずみ 鈴見地区の舗装工事を推進し、平成21年度に鈴見交差点立体化を供用する予定です。



主要事業箇所（**直轄**・補助）事業

国道159号 おぎのやち 荻谷防雪事業の推進 はくいぐんほうだつ し みずちよう 石川県羽咋郡宝達志水町

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

国道159号の宝達志水町荻谷地区は道路幅員が狭く家屋が連担しているため、冬期には降り積もった雪が原因で車両のすれ違いが困難となり、渋滞が発生していました。この区間において消雪施設を設置し、雪による渋滞の発生を防ぎます。

整備効果

当該事業の整備により、国道159号の安全で安心な冬期道路交通を確保することが可能となります。

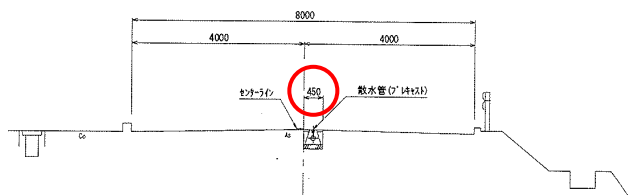
事業着手

平成20年度

平成20年度2次補正予算の内容

おぎのやち 荻谷地区の防雪対策（消雪施設）を推進し、平成21年度の降雪期前までの完成を目指します。

【標準断面図】



【位置図】



【渋滞状況】



【整備後】

主要事業箇所（直轄・補助）事業

国道159号 ^{すがはら}菅原防雪事業の推進 ^{はくいぐんほうだつし みずちよう}石川県羽咋郡宝達志水町

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

国道159号は、^{ほうだつしみずちようすがはら}宝達志水町菅原地区は道路幅員が狭く家屋が連担しているため、冬期には降り積もった雪が原因で車両のすれ違いが困難となり、渋滞が発生していました。この区間において消雪施設を設置し、雪による渋滞の発生を防ぎます。

整備効果

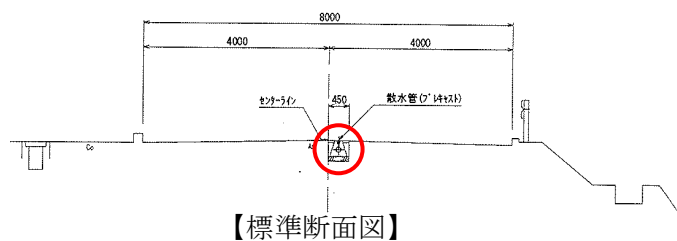
当該事業の整備により、国道159号の安全で安心な冬期道路交通を確保することが可能となります。

事業着手

平成20年度

平成20年度2次補正予算の内容〔ゼロ国債〕

^{すがはら}菅原地区の防雪対策（消雪施設）を推進し、平成21年度の降雪期前までの完成を目指します。



【渋滞状況】



【整備後】

主要事業箇所（直轄・補助）事業

国道160号 おおどまり 大泊消波対策事業の推進 いしかわ ななお 石川県七尾市

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

国道160号は、石川県七尾市を起点とし、富山県高岡市に至る石川県能登地域と富山県を連絡する幹線道路です。

石川県七尾市に位置する大泊地区は、特殊通行規制区間に指定されており、越波により通行に支障をきたした場合、緊急輸送道路としての機能が損なわれ、地域の社会活動・経済活動に大きな支障をきたすため、消波対策により防災性の向上を図ります。

整備効果

緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。

事業着手

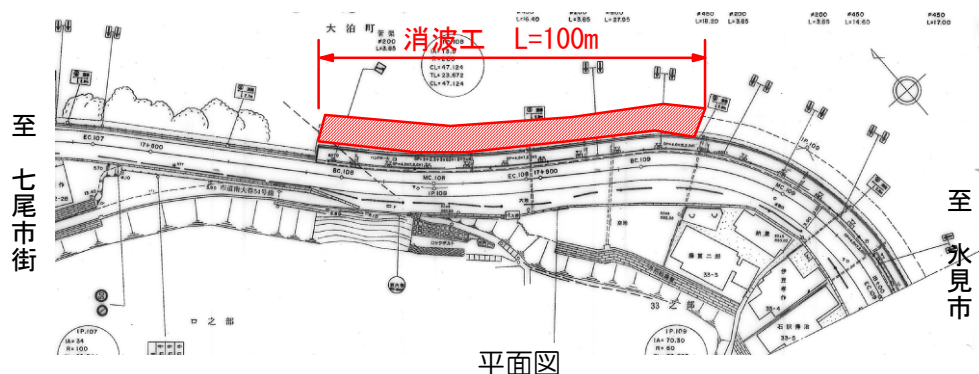
平成21年度

平成20年度2次補正予算の内容〔ゼロ国債〕

ゼロ国債の充当により早期に消波工を実施し、安全・安心な道路ネットワークの確保を図ります。



消波ブロック設置イメージ



主要事業箇所（直轄・補助）事業

国道249号 ^{わじま}輪島バイパス事業の推進
^{いしかわ}石川県 ^{わじま}輪島市

●住みよい地域づくり

事業の概要

輪島バイパスは、渋滞対策の要対策箇所である河井町中央交差点を始めとする輪島市街地の交通混雑の緩和や未改良区間の解消を目的とする延長5.0kmの2車線道路です。

整備効果

輪島市内への交通の分散導入により市内における交通渋滞の緩和を図ることにより、観光支援等を図ります。

事業着手

平成 6 年

平成20年度2次補正予算の内容

今回の補正予算の充当により改良工事を促進し、^{わじま}輪島市^{ふてがわまち}久手川町から同市^{すぎひらまち}杉平町間の延長
1.0kmについて平成21年の供用を目指します。



主要事業箇所（直轄・補助）事業

かなざわ の と 主要地方道金沢田鶴浜線 金沢能登連絡道路の推進 いしかわ かなざわ うちなだ 石川県金沢市、内灘町

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

事業の概要

金沢地域・能登地域における物流及び交流の活性化に寄与するとともに、石川県の第1次緊急輸送道路に指定されている当該路線の早期整備を図るものです。

整備効果

安全で快適な通行空間の確保

事業着手

平成18年

平成20年度2次補正予算の内容

改良工事を促進し、早期の供用を目指します。



主要事業箇所（直轄・補助）事業

金沢港多目的国際ターミナルの整備推進

いしかわ かなざわ
石川県金沢市

●活力を育む地域づくり

事業の概要

金沢港は、北陸地方の政治・経済の中心都市の一つである金沢市及び産業都市小松市をはじめとする石川県の物流拠点として、市民生活・産業活動に重要な役割を担っています。

現在、金沢港には水深 10m までの施設しかなく、大型船が入港できないため、他港から 2 次輸送を行うなど、非効率な輸送を余儀なくされている状況です。

このため、物流コストを削減し、効率的な輸送・荷役作業を行い、地域産業の国際競争力の向上を図るため、船舶の大型化に対応した多目的国際ターミナル整備（水深13m）を行います。（平成 20 年秋に暫定供用開始）

整備効果

ターミナルの整備に伴い大型船の入港が可能となり物流の効率化によるコスト削減が図られ、北陸地域のさらなる国際競争力の強化を推進します。

また、企業立地と連動した港湾整備を行うことにより、地域の経済と雇用を支えます。

事業着手

平成 18 年

平成 20 年度 2 次補正予算の内容 [二次補正・ゼロ国債]

防砂堤を整備し、事業を推進します。



主要事業箇所（直轄・補助）事業

輪島港避難港整備の推進

いしかわ わじま
石川県輪島市

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

能登半島外浦は、航行船舶にとって能登越えの難所として知られており、荒天時の避泊に適する水域が少ないことから静穏な避難泊地の早急な確保が求められています。当該防波堤は、荒天時における航行船舶の安全な避難泊地を確保することを目的に整備を推進しています。

整備効果

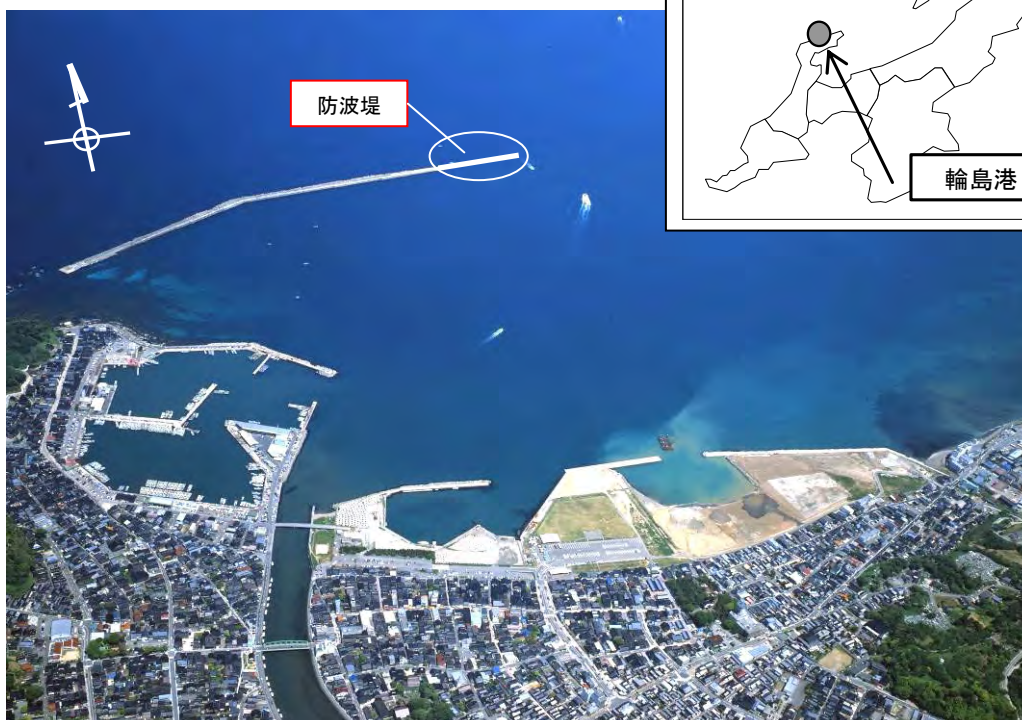
沿岸域を航行する船舶の安全性が向上し、海難事故の防止につながります。

事業着手

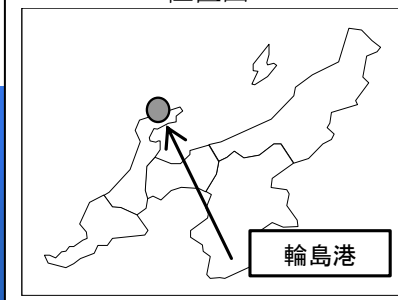
昭和53年

平成20年度2次補正予算の内容〔ゼロ国債〕

防波堤整備を推進します。



位置図



主要事業箇所（直轄・補助）事業

輪島港マリンタウンプロジェクトの整備促進

いしかわ わじま
石川県輪島市

- 活力を育む地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

能登半島観光の中心である輪島市のシンボリックな拠点として位置付けられるマリンタウンは、輪島市民と観光客交流イベント・レクリエーションゾーンとして、旅客船ターミナル及び海と緑を一体とした総合的な港湾緑地を整備するものです。

整備効果

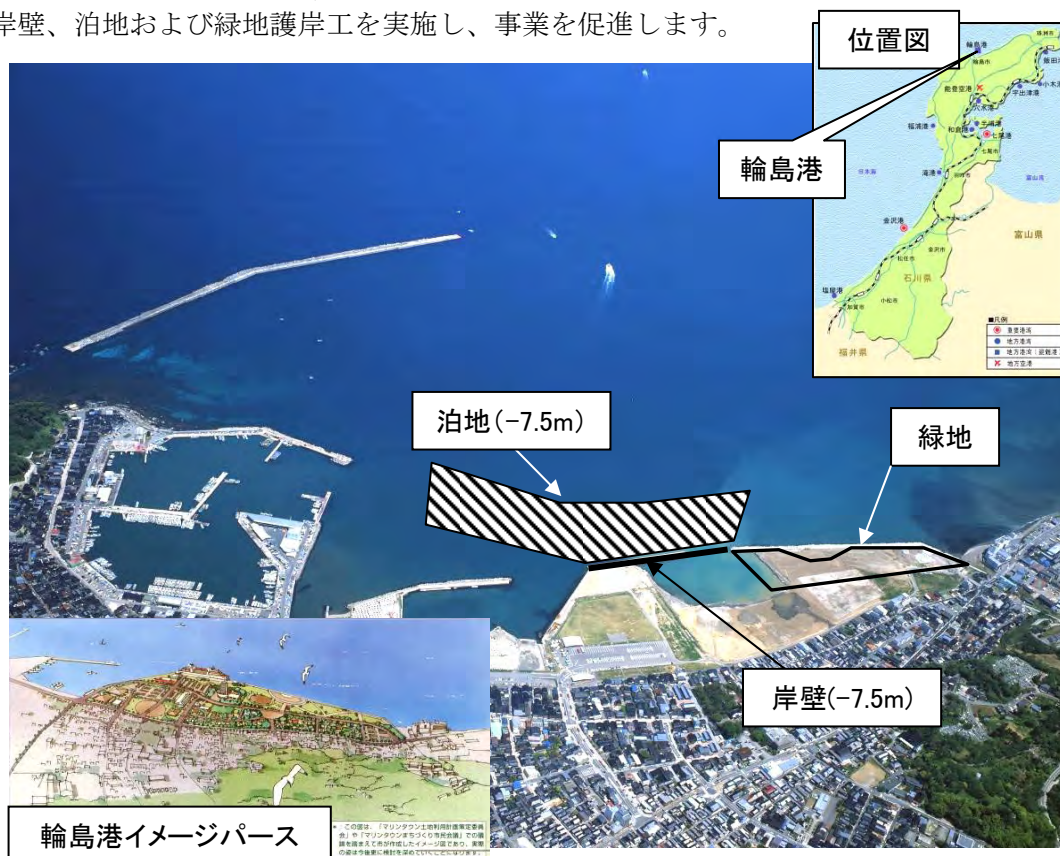
アメニティの拠点として新しい輪島の象徴となる「シンボル機能」、海に目を向け親しみを提供する「親水機能」、気軽にくつろげる空間を提供する「広場機能」を配置したマリンタウンを整備することにより、日本海側文化観光都市として、輪島市を広く世界にアピールするとともに、地域の人々に親しまれる交流促進の場として期待されます。

事業着手

平成 5 年

平成 20 年度 2 次補正予算の内容

岸壁、泊地および緑地護岸工を実施し、事業を促進します。



主要事業箇所（直轄・補助）事業

浸水対策事業の推進

いしかわ かなざわ
石川県金沢市

●安全で安心な地域づくり

事業概要

金沢市では、平成10年9月22日、平成11年9月21日の台風による豪雨、またその後の集中豪雨により、寺地地区において浸水被害がたびたび発生しました。そのため、緊急的かつ恒久的な雨水対策として、平成20年度より□800mm×700～600mm及び□700mm×600mmの雨水管渠を376m整備し、降雨による浸水被害の解消を図ります。

整備効果

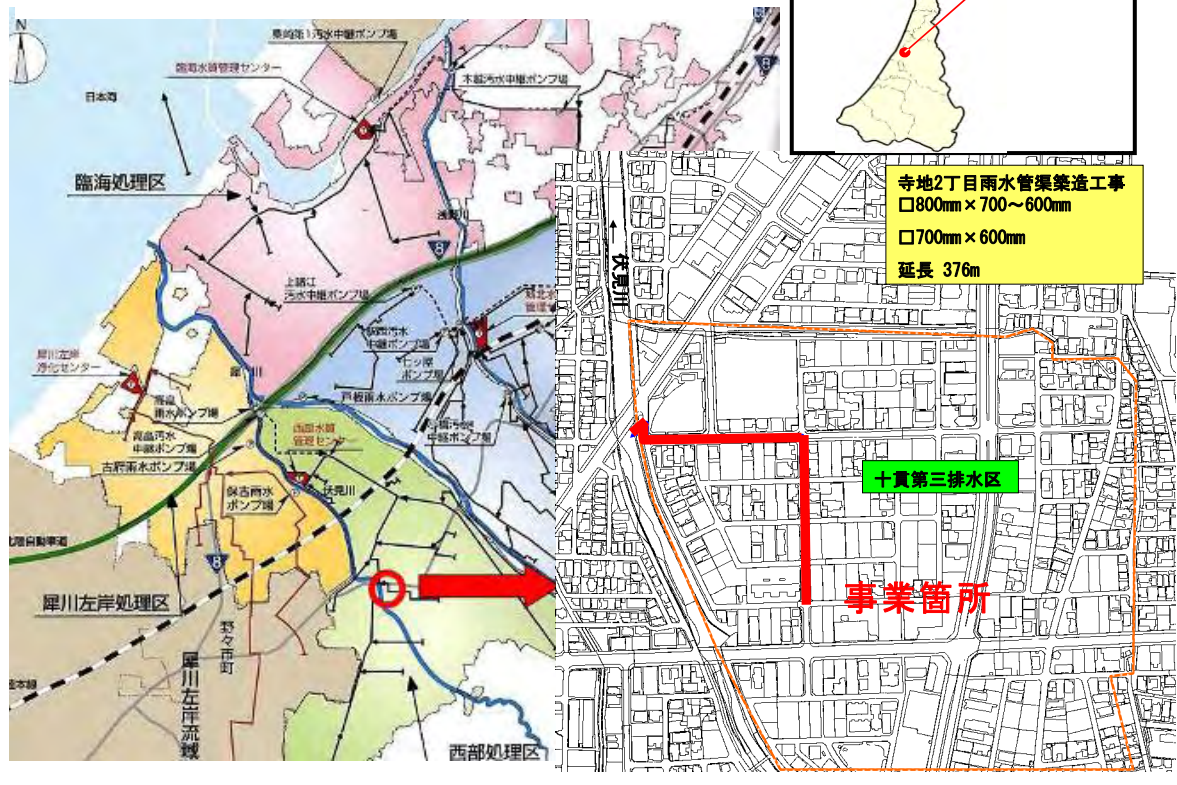
7年確率（50mm/h）程度の降雨が発生した場合、今まで浸水被害を受けていた寺地地区での浸水被害が大幅に解消されることが期待されます。また、補正予算を投入することで、整備に複数年要するところが、単年度で整備され、早期の浸水被害の解消が図られます。

事業着手

平成20年

平成20年度2次補正予算の内容

平成10年9月や平成11年9月の台風による豪雨やその後の集中豪雨により、浸水被害が生じた金沢市寺地地区十貫第三排水区において、雨水管渠整備を促進し、早期完成に向けて事業を推進します。



主要事業箇所（直轄・補助）事業

金沢新神田合同庁舎 地球温暖化対策事業の実施

いしかわ かなざわ
石川県金沢市

●住みよい地域づくり

事業の概要

金沢新神田合同庁舎においては、地球温暖化対策として平成19年度に太陽光発電設備を設置しており、引き続き空調設備機器等による対策を実施します。

整備効果

地球温暖化対策として環境負荷低減を推進し、住みよい地域づくりに寄与します。

事業着手

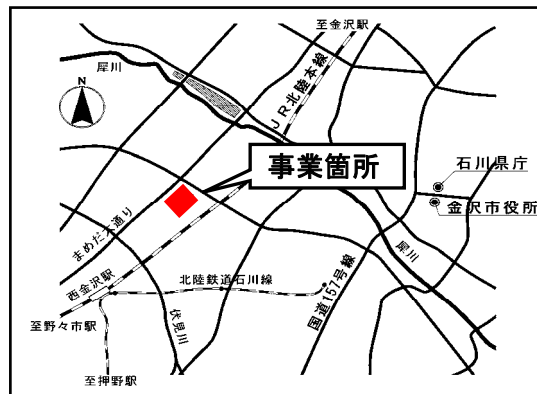
平成19年度

平成20年度2次補正予算の内容

下記の施設について、地球温暖化対策を実施します。

【庁舎】

構造：鉄骨鉄筋コンクリート造
階数：地上8階建て地下1階
延床面積：14,482 m²



金沢新神田合同庁舎
外観